

高校生・高校の先生・企業の人事担当者に貴学の「今」が直接届く！伝わる！理解される！

2024年度「大学×企業」で日本の未来を考える

AERA 座談会企画ご案内資料

①AI・データサイエンス座談会(2024年10月)

②グリーントランスフォーメーション座談会(2025年2月)

2024年度は…**2テーマ**に絞り、深く面白い座談会企画を実施！

“AERAサポーター高校生記者の目”コーナー設置

座談会冊子送付高校数 **1000校→2000校へ！**

座談会企画参画大学様には**豪華な特典付き！**

NEW!

新たに科学誌の「Newton」が朝日新聞出版にグループイン!



Newton
GRAPHIC SCIENCE MAGAZINE ニュートン

2023年10月5日に朝日新聞出版が国内最大科学誌「Newton」を発行する「ニュートンプレス」をグループ化いたしました。日本中の科学ファンがワクワクするようなコンテンツを一緒にお届けしてまいります。

NEW!

2024年2月、小学生ママパパ向けの子育て教育情報サイトがOPEN!



子育ての悩みを解決したい、子どもの力を伸ばしたい、でもインプットの時間や余裕がない——。そんな令和のママやパパに向けて、いま本当に必要な情報をお届けするための新しいWEBサイトです。

▽サイトはこちら



NEW!

「大学合格者高校ランキング」⇒『AERA』にお引越し!



2023年5月、創刊より101年の歴史を紡いだ『週刊朝日』が休刊となりました。毎年2月～5月にかけて速報してまいりました「大学合格者高校ランキング」は2024年から『AERA』に掲載場所を移し、速報を発信しています。

NEW!

AERAサポーター高校の先生方向け講演 & 懇親会開催しました！



2024年3月2日(土)に朝日新聞読者ホールで開催。サポーター高校限定のイベントを実施し、大盛況のうちに幕を閉じました。AERA dot.でも講演の一部が記事になっておりますので、是非ご確認ください。

▽イベントの様様



NEW!

大学情報サイト「AERA UNIVERSITY」2月にOPEN！



大学に関する情報発信をもっと強化していくべく、弊社の大学関連の情報アセットを活用したサイトをローンチ。大学ランキングや合格者ランキングのコンテンツやAERAサポーター高校の情報などもこちらに格納予定！

▽サイトはこちら



朝日新聞出版は、**教育分野**にさらに注力していきます。
2024年度の大学企画は、より**大学様の魅力**を伝える企画に進化させていく予定です。

2023年度座談会シリーズ 振り返り＜参画大学様・企業様＞

『AERA』では特別広告企画として、大学×企業の座談会を年間3回実施。
各テーマにおいて先進的なお取り組みをされている大学、企業の皆様にご参画いただき、活発な議論が交わされました。

7/31
発売

これからのビジネスパーソンに必要な「共創力」って何!?

テーマ① 共創力を育てる

大阪経済大学・国際教養大学・上智大学・創価大学・アクセンチュア・アシックス

テーマ② 共創力×専門性

関西外国語大学・京都精華大学・中央大学・早稲田大学・TOTO・三菱重工業

9/25
発売

誰もが知るべきAI・データサイエンス

テーマ① AI・データサイエンスの現在地

大阪大学・学習院大学・滋賀大学・名城大学・セコム・日本気象

テーマ② AI・データサイエンスは世界をどう変えるか

北里大学・京都橘大学・同志社大学・麗澤大学・京セラ・サイバーエージェント

1/29
発売

本気で挑むSDGs ～折り返し地点、目指すはゴールの先～

テーマ 大学×企業が拓く2030年への道

関西大学・上智大学・成蹊大学・流通経済大学・

NTTドコモ・バンダイナムコホールディングス

▽各座談会の扉ページ



2023年度座談会の工夫POINT !

- ①企業による「人事採用担当者の目」コーナーの設置
- ②AERAサポーター高校への事前アンケート
- ③ワークシート作成・高校へ送付

2023年度座談会シリーズ 振り返り<企画展開>

『AERA』のセンター Book in Bookで掲載し、その内容はニュースサイト『AERA dot.』にも掲載。さらに高校1000校への抜き刷り送付や企業の人事担当者約14万人にメルマガを送信し、大学の入り口となる「高校」と出口となる「企業」両方への訴求をカバーしています。

2023年度から、企画実施にあたり、「AERAサポーター高校※次ページ参照」への事前アンケートを行い、その回答を企画に活用。高校教員・高校生のリアルな声をキャッチアップしたことで、完成した冊子の授業への活用が増えています。

AERAdot. 記事転載



各パートで**1万PV**保証

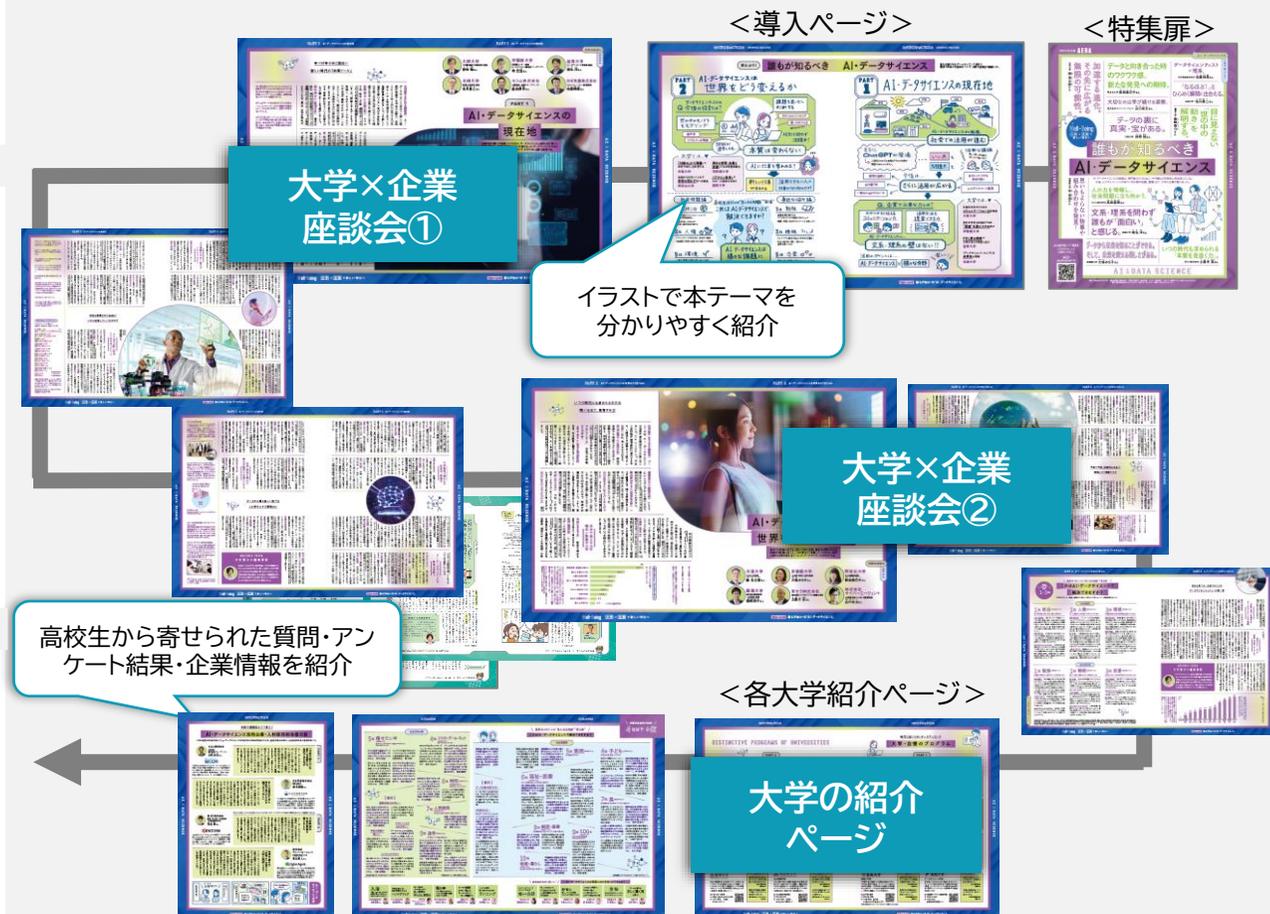
+ α 企業の人事担当者
最大約14万人へリーチ

抜き刷り冊子
全国の高校1000校配布



高校生や高校の先生方にもリーチ可能
(ご参画大学のターゲット高校を抽出し発送)

AERA 本誌掲載と抜き刷り冊子制作



企業連携

＜座談会参加大学×参加企業の座談会後の連動実績＞
座談会後に、弊社で橋渡しをさせていただきました。

- 共同研究開発へ
- 大学の就職セミナーへ企業登壇者として参加
- 大学の新生向け式典へ企業登壇者として参加
- 学部案内に登壇企業の社員が登場
- 企業へ訪問研修等調整中

2024年度も座談会参加大学様と参加企業様の橋渡しをさせていただきます。

座談会シリーズからつながった高校連携

座談会内容に、感銘を受けた郁文館グローバル高校の教員より、「うちの高校の生徒にも、先生の話をお聞かせたい」と要望が寄せられました。関西学院大学さま、上智大学さま、AERA編集長片桐、生徒約130人がオンラインでワークショップ。留学を控えた高校生にとって有意義な時間となりました。

Information of this week
AERANOTE

**本誌から生まれたイベント授業
郁文館グローバル高生が
上智と関学に聞きました
「グローバルって何ですか」**

この高校の留学は
現地に1人ずつ!

本誌7月19日号の記事広告から生まれたイベントが、10月27日、東京都文京区の郁文館グローバル高等学校で「授業」として開かれました。

大学8校と企業4社が、コロナ禍で激変したグローバル教育やビジネスについて語り合った記事広告「NEW*GLOBAL*NEW NORMAL」。これを目にした郁文館グローバル高校の教諭が「生徒たちにもこんな話を聞かせたい」とAERAスタッフにメールを送ったことから、イベント授業開催の企画が浮上し、実現にこぎつきました。

当日は、上智大学経済学部教授で、高大連携担当副学長でもある西澤茂さんと、関西学院大学国際学部教授で、副学長、国際連携機構長も担う丸楠恭一さんが、カナダ留学を控えた1年生を中心に、オンラインでつなげた約130人を前に「グローバルな学びとは」「留学中にすべきことは」などの質問に答えました。AERA編集長の片桐圭子が司会を務め、生徒たちの声にも耳を傾けました。

西澤教授が「いまの価値観の延長線上に将来はない」ときっぱり伝えた後、「留学先ではリ

スクを取って一歩前へ」と背中を押すと、丸楠教授は「グローバルとは国境のみならず、あらゆる境界を越えること」と説き、「他者との間に壁を作らない心を持って」と呼びかけます。

話を聞いた生徒たちが「ボランティア活動に取り組みます」「コミュニケーション力を身に

つけない」などとオンラインで次々に書き込むと、教授らは「留学中やりたいことは英語とバスケット」という一言に注目しました。

画面の向こう側には、西澤教授の「具体性は重要。具体的ににならないと、結局は動けない」という言葉に大きくうなずく姿が見られました。

当日の様子は、AERA本誌のほか、AERA dot.でもご紹介いたしました

AERA dot.

教育・ライフ エンタメ スポーツ ヘルス

留学の目標設定は「ボランティア」より「バスケ」がいい 大学教授にぶつけた高校生の“質問”

2021年10月27日



URL
<https://dot.asahi.com/aera/photoarticle/2021110500099.html?page=1>

【座談会冊子に対する、高校生本人からの感想】

- ・勉強もとても大切だけど、SDGsや社会問題を考え人間性を高めていくこともとても大切だなと感じました。
- ・留学と言うと絶対に海外に行かなければならないというイメージがあったが、キャンパス内で留学のようなことができるのが一流校なのだなと思った。
- ・「グローバル=語学力」という概念が、自分の中で覆りました。
- ・各大学の現状について理解することができた。どのような将来像があるかも知れた。

2024年度は編集と連動した“特別授業”・AERAサポーター—高校生記者が始動！

【ご参考】AERAサポーター高校とは_加盟校一覧

全国の高校1000校に座談会企画の抜き刷り冊子を送付したところ、想像以上に反響が大きく、企画に関する熱い感想や、「これからもAERAの教育情報を届けてほしい」という申し出を多数の高校よりいただきました。

そのようなお声をいただく中で、「AERAの大学企画をより良くする」ことを目的に、「AERAサポーター高校」という組織を2022年に立ち上げました。「AERAサポーター高校」に加盟いただいた高校には、AERA等の大学関連企画の情報を毎回届けることになっています。

そして、「AERAサポーター高校」には、可能なかぎり大学企画へのアンケート等の協力をいただくことになっています。

高校・大学からのご要望があれば出張授業や情報交換会など連携を取って動いていくことも可能です。

2023年は、以下85校が加盟中(2024年3月時点)

- 札幌光星高等学校
- 北海道滝川西高等学校
- 専修大学北上高等学校
- 宮城県仙台向山高等学校
- 聖霊女子短期大学附属高等学校
- 茨城県立古河中等教育学校
- 茨城県立竜ヶ崎第一高等学校
- 江戸川学園取手高等学校
- 常総学院高等学校
- 大成女子高等学校
- 東洋大学附属牛久高等学校
- 宇都宮短期大学附属高等学校
- 星の杜高等学校
- 群馬県立高崎女子高等学校
- 新島学園高等学校
- 樹徳中学校高等学校
- 星野高等学校
- 武蔵越生高等学校
- 千葉敬愛高等学校
- 千葉県立浦安高等学校
- 千葉県立成田北高等学校
- 千葉県立東葛飾高等学校
- 成田高等学校
- 八千代松陰高等学校
- 郁文館高等学校・郁文館グローバル高等学校
- 桜美林高等学校
- 関東第一高等学校
- 佼成学園女子中学校高等学校
- 桜丘高等学校(東京)
- 品川翔英高等学校
- 聖学院高等学校
- 東京実業高等学校
- 東京都立昭和高等学校
- 東京都立豊島高等学校
- 桐朋女子高等学校
- 文化学園大学杉並高等学校
- 八雲学園高等学校
- 和洋九段女子中学校高等学校
- 麻布大学附属高等学校
- 神奈川学園中学高等学校
- 神奈川県立大和南高等学校
- 湘南学園高等学校
- 捜真女学校高等学部
- 三浦学苑高等学校
- 緑ヶ丘女子高等学校
- 横浜市立横浜商業高等学校
- 横浜市立東高等学校
- 横浜雙葉高等学校
- クラーク記念国際高等学校 横浜キャンパス
- 新潟青陵高等学校
- 多治見西高等学校
- 静岡県立伊豆伊東高等学校
- 静岡県立清水南高等学校・中等部
- 静岡県立下田高等学校
- 愛知県立小牧工科高等学校
- 滝高等学校
- 日本福祉大学附属高等学校
- 桜丘高等学校(三重)
- 京都産業大学附属中学校・高等学校
- ノートルダム女学院高等学校
- 大阪偕星学園高等学校
- 常翔学園高等学校
- 星槎国際高等学校
- 早稲田摂陵高等学校
- 賢明女子学院高等学校
- 神戸市立葺台高等学校
- 神戸龍谷高等学校
- 西宮市立西宮東高等学校
- 兵庫県立加古川東高等学校

- 聖心学園中等教育学校
- 奈良女子高等学校
- 奈良女子大学附属中等教育学校
- 大和高田市立高田商業高等学校
- 和歌山信愛高等学校
- 朝日塾中等教育学校
- 岡山県立岡山芳泉高等学校
- 広島城北高等学校
- 福山暁の星女子高等学校
- 香川県立三木高等学校
- 愛媛県立西条農業高等学校
- 高知県立高知国際高等学校
- クラーク記念国際高等学校 福岡中央キャンパス
- 佐賀女子短期大学附属佐賀女子高等学校
- 精道三川台高等学校
- 沖縄カトリック高等学校

■AERAサポーター高校紹介記事 & Webサイト



▽特設サイト



■第1回「サポーター高校限定イベント」を開催



▽レポート



星野高等学校【女子部・共学部】 青木先生



AERA座談会の冊子は、社会課題に取り組む大学と企業の具体的な事例を知ることができとても参考になりました。さらに、大学生が社会課題について、どのように学び活動しているのか、社会にどうつながっていくのかというところまで踏み込んでいただくと、高校生にとって近い将来がよりリアルに感じられるようになるかと思います。今後も、こうした情報を使って生徒の視野を広げ、具体的に働きかけていきたいです。

高校生1857人
から事前の企画協力

高校生5781人
へ冊子配布
授業で活用！

兵庫県立加古川東高等学校 坂田先生



最も印象に残っているのはSDGsについての冊子で、繰り返し読ませていただきました。2030年の目標達成期限にはどうなっているのか、インセンティブも罰則もなく達成できるのか、法整備が必要ではないか、大学と企業もそういったところに踏み込むべきではないかなど、同僚の教員とも真剣に意見交換する機会ができました。最近では環境問題、気候変動、人権、平和などに関心を持ち、農学や水産学などの学部を志望する生徒が増えているように思います。

日本福祉大学付属高等学校 松永先生



小冊子を読んだ生徒たちは、同じ学部でも大学によって柱となる取り組みの違いや特色があることに気づき、進路選択の参考として活用することができました。各テーマについて大学と企業の方々と共に語り合い、それぞれの立場の切り口を知ることができる特集でしたので、学びの先、社会とのつながりまで見えて、私個人としても勉強になりました。

高校生106人
の感想FB

先生31人から
熱い感想FB

※AI・データサイエンス
座談会(2023.9)の数字
です。

奈良女子大学附属中等教育学校 二田先生



小冊子を追加注文させていただき全校生徒に配りましたが、読みやすいと好評でした。読んでおしまいにならないよう、生徒みんなに自分の考えをまとめ言語化してもらうためにも感想アンケートを実施しました。言語化することで、生徒たちにどんな行動が起こるのか、そんな観点からも活用したいと思っています。「文系からもデータサイエンスへの道があることが分かりとても参考になった」という声も上がってきています。

AERAは、大学や専門学校の「受験情報」にとどまらず、今後どのような社会となり、どのような人材が求められるようになるのかを見据えながら、今の大学と受験を見つめる企画が多いように思います。そのような、「**受験専門誌にはない切り口の記事や制作物**」が、定期的に確実に無料で届くので加盟しています。

「大学情報」のアンテナは日頃張っているつもりですが、「**企業情報**」はなかなか入ってこないのが実情です。AERAからは、企業の情報や企業の人事採用情報も入ってくるので、大変助かっています。こういった情報は、進路指導でもおおいに役立てさせていただいております。

「教育・進路指導情報」として活用しているだけでなく、「**探究学習**」の授業で活用できる冊子が届くことが多いです。**生徒の反応もとてもよく、活発な意見交換や発表の教材として活用しています。**

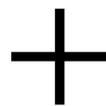
AERAの情報発信や朝日新聞出版の制作物に対してフィードバックすることで、「AERAや朝日新聞出版に協力をしています」。この「協力」によって、日頃自分が関心を持ってこなかったテーマについて読み込み、考えをまとめてお伝えすることで、**自らの勉強の機会**になっているという側面も大きいように感じています。

AERAサポーター高校に加盟をしたことで、他校のサポ校加盟高校の取り組みについての情報が入ってくることも魅力に感じています。SDGsの取り組みや授業の工夫など、**他校の先生から刺激**をもらっています。

⇒高校の先生の理解促進・興味関心を高めることに貢献。
授業で活用されることで、伝えたい内容がより深く理解され、態度変容も期待できます。

2023年度工夫 POINT

- ・企業による「人事採用担当者の目」コーナーの設置
- ・AERAサポーター高校への事前アンケート
- ・ワークシート作成・高校へ送付



2024年度は新たに以下の工夫POINTを追加

★「AERAサポーター高校記者の目」コーナーの設置！

→高校生は“「座談会」を通じて何を感じたか”を紹介。
高校生数人に座談会の原稿を読んでもらい、コメントをしてもらうことで、
各大学の取り組みや、どのような人材を輩出しているか、ダイレクトに訴えることができます。

★座談会冊子送付高校数 1000校→2000校へ！

→より多くの高校へ届けることで、本座談会企画を通して貴学の認知度拡大・ブランド力向上に寄与します。
「朝日新聞出版」からの送付物ということで、開封いただけている高校様も多いようです。

★座談会企画参画大学様には豪華な特典付き！

以下のお声に対して、2024年度特別に、「特典」という形で対応いたします！

→「座談会自体は良いが、どうしても一校当たりの掲載スペースが限られてしまう！」
「AERAサポーター高校との接点をもっと活用したい！」

——大学×企業で日本の未来を考える——

「コロナ禍」を経て、私達の暮らし・働き方・考え方は大きく変わりました。

企業のあり方や個人のワークライフバランスが見直される中、

これからの時代の中心的な考え方として注目されているのが「Well-being」です。

「Well-being」 = 「幸福で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態」

学ぶ・働く、個人も組織も「Well-being社会の実現」に向けて動くこととなります。

この「Well-being社会の実現」を目的に掲げ、2024年度の座談会は2つのテーマで開催いたします。

月	2024年度座談会テーマ
10月	AI・データサイエンス
2月	GX（グリーントランスフォーメーション）



Well-being
健康で幸福な社会へ

■テーマ:「AI・データサイエンス」の進化(仮)

企画概要

以下のテーマを予定しております。

1パートにつき、3～4大学、2企業、AERA編集長 計6～7名の座談会です。参画校数によりパート数は変動いたします。

①「AI・データサイエンス」の現在地と未来

急速に進化するAIに伴うデータサイエンスの重要性を紹介。

AIが具体的にどのような進化をとげ、我々の暮らしは近い将来どのようなようになっていくのか。

AIデータサイエンスの知識を付けることで、どのようなことが可能になるのか。

高校生に、未来の社会とAIデータサイエンスを学ぶことにワクワクを持ってもらえるようにわかりやすく議論します。

②「AI・データサイエンス」×仕事

AIが人間の仕事を奪うのか? 「データサイエンティスト」の需要は今後どうなっていくのか?

現在企業でAIデータサイエンスがいかに生かされているのか、どのような人材が求められているのか、そのために大学が提供する学びとは。具体例を元に、議論します。

お声がけ予定企業

SONY/日立製作所/NEC/パナソニック/楽天グループ/富士通/NTTデータ/スカイ/本田技研工業/アクセンチュア/野村総合研究所/積水ハウス/アンファー/ZOZO/キーエンス/リーガルフォース/Adobe/商船三井/フューチャー/テルモ/マイクロソフト ほか

Iテーマ:Well-being社会の実現へ

GX(グリーントランスフォーメーション)は世界をどう変えるか(仮)

企画概要

以下のテーマを予定しております。

1パートにつき、3～4大学、2企業、AERA編集長 計6～7名の座談会です。参画校数によりパート数は変動いたします。

①GXはなぜ必要(現在地と未来)

世界中で表明されるカーボンニュートラル宣言。日本は、2050年にカーボンニュートラルを実現することを国際的に約束しています。この約束を実現するには、社会の仕組みそのものを変えることが必要です。また、そのための活動を経済成長の機会と捉え、産業競争力を高めることが必要です。そのために必要な取り組み＝「GX」の重要性、そして大学が提供する学びが将来にどう結び付くかを議論します。

②GX×仕事

日本企業が持つ低炭素やカーボンニュートラルの技術、環境への投資は世界有数で、日本だけでなく世界のカーボンニュートラルに貢献できる大きな可能性を秘めています。日本から世界に対して、GXのルールや仕組み、日本企業の優れた技術などを積極的に発信・提案していくことがとても重要です。それらを実現していくための人材・具体的な仕事について議論します。

お声がけ予定企業

Panasonic/コニカミノルタ/セイコーエプソン/リコー/マイクロソフト/amazon/日産自動車/朝日グループ
ホールディングス/NTTデータ/日立造船/三井海洋開発/ENEOSホールディングス/出光興産/大阪ガス/東京ガス/古河電気工業/日本たばこ産業/積水ハウス/全農/ヤンマーエネルギーシステム ほか

誌面での掲出イメージ(Book in Bookの体裁)

Book in Bookとは？

天地を1cmサイズダウンすることで、1冊の中で目立つ仕様に



AERA 本誌掲載と抜き刷り冊子制作

<導入ページ>

<特集扉>

大学×企業
座談会①

イラストで本テーマを
分かりやすく紹介

大学×企業
座談会②

★登壇企業情報を紹介
★人事採用担当者の目

★高校生から事前に寄せられた質問
アンケート結果
★AERAサポーター高校生記者の目

大学の紹介
ページ

掲出のポイント

- ・1大学様につき、1P相当の発言内容を収録(1パートあたり3・4大学様想定)
- ・1大学様につき、1/6P相当の大学紹介(出稿大学数により変動あり)
- ・「人事採用担当者の目」で、大学の取り組みを企業の人事採用担当者が評価
- ・「AERAサポーター高校生記者の目」で、高校生がリアルに感じたコメントヲ掲載

抜き刷り冊子 全国の高校2000校配布



ご参画大学のターゲット高校を抽出し発送
内、20校はご要望の高校への送付を保証!

AERA dot. 記事転載



各パートで1万PV保証

企業の人事担当者

+α 最大約14万人ヘリーチ

「人事採用担当者が座談会をどう読んだか」を紹介

座談会に登壇するのは、各企業の第一線で活躍する社員ですが、座談会でお話をいただく大学の取り組みと、その取り組みを通して輩出する人材については、企業の人事採用担当者にも届けたい。

人事採用担当者に座談会の原稿を読んでもらい、コメントをしてもらうことで、各大学の取り組みや、どのような人材を輩出しているか、登壇企業により直接、ダイレクトに訴えることができます。



NEW! 「AERAサポーター高校生記者は座談会をどう読んだか」を紹介

2024年度は新たに、「AERAサポーター高校生記者」制度を設置。(現在加盟校の中で募集中)

「AERAサポーター高校生記者」に座談会の原稿を読んでもらい、大学の取り組みが高校生にどのように届いているか、何を感じたかコメントをもらう予定です。

※コメントスペースに関しては、調整中

※AERAサポーター高校生記者は3名程度に登場していただく予定です

※この他、企画実施前に、高校生・高校の先生へ事前アンケートをとり、リアルな声を企画に反映予定です。

『AERA dot.』での掲出イメージ

『AERA』で収録した座談会を、『AERA dot.』へ1カ月間掲載。また、各企業の人事担当者へメールでリンクをご案内。
各パートで**10,000PV**を保証し、**保護者、塾・予備校関係者、高校の先生、高校生**へのリーチを狙います。



タイアップ内容は
『AERA dot.』へ転載



誘導枠は
各パートごとに
ローテーション表示

拡大



企業の人事担当者
約14万人へ
メールで記事リンクをご案内

日本最大のHRネットワーク
日本の人事部



企業例
日本生命、三井住友銀行
サントリーHD、
アクセンチュア…etc.

各大学様の公式HP・またSNSで
リンクご紹介も可能です！

※各パートで1万PVを保証します。各学校様へのリンク保証ではございません。

保証PV数	各パート 10,000PV保証
誘導枠掲載期間	1カ月
誘導枠	PC版は右カラムの専用枠にローテーション表示 スマホ版は常時表示
レポート	PV数・滞在時間・遷移率
保存期間	誘導枠掲載終了から3カ月間

AERA dot. 教育・学校に関心の高いユーザーが多い
PV:約44,500,000 UU:約8,800,000
(2023年4月~6月平均、Google Analytics調べ)

教育関連情報を多数配信していることから、教育に関心が高いユーザーが閲覧。
保護者や予備校関係者のほか、受験生本人も閲覧しています。

ターゲット：保護者／塾・予備校関係者／高校の先生／高校生

AERA dot.ユーザーの関心ランキング ※2022年10月~12月平均
1位:教育/初中等教育
2位:金融/投資 3位:不動産/住宅 4位:車 5位:国内旅行

【ご参考！】 企画と連動したお取り組みご紹介

大学×企業の座談会には参加しなくとも、同じ号に同じテーマでティアップ展開いただくことも可能。
2024年1月掲載のSDGs座談会と同じ号で隣接ページにて専門学校様のティアップ出稿も頂戴しております。

座談会企画隣接ティアップ



Book in Book



表紙(1/29発売号)



この座組で参画いただけますと「大学×企業の座談会企画」と一緒に高校へ抜き刷り配布が可能。
より企画への注目度を高めることができます。

AERA

時代を先取りするビジネスパーソンのためのニュース週刊誌

【発行部数】

54,422部

※印刷証明付き発行部数(2023年4月~6月の平均印刷部数)

【回読人数】

5.3人

※MAGASCENE 2022年4月~6月調査

【宅配部数】

7,180部

※ABC部数 2022年7月~12月調査

【判型】A4判変型(中綴じ)【創刊】1988年5月

【発売日】毎週月曜日

創刊キャッチコピーは“ライバルは朝日新聞”

時事ニュース、企業の動向、職場問題や恋愛や性、夫婦の形、女性の生き方、仕事と子育てなど、その時代のさまざまな社会事象や人にスポットを当て、ビジネスパーソンを中心に多くの読者の支持を得ています。

✓読者の約60%が30代~50代。世帯年収は700万円以上が約50%。平均年収も808万円と、高年収、高学歴かつ知的で情報感度の高いビジネスパーソンが読者です。

✓3大都市に強い都市型メディア。宅配部数は約8千部。

✓「ビジネス誌」と「ライフスタイル誌」の顔を持つ
唯一無二の週刊誌



「AERA」編集長:木村 恵子(きむら けいこ)

1999年、朝日新聞社入社。新潟・千葉支局で、警察や行政などを取材。2004年から「AERA」編集部。ライフスタイル、女性、子育て、教育、働き方、世代格差などを幅広く取材。表紙担当や北京五輪取材も。第1子出産を経て、14年から副編集長。第2子出産を経て、医療健康編集部。18年4月から、「AERA」副編集長兼「ジュニアエラ」編集長。21年4月から「AERA with Kids」編集長も兼任。22年4月から「AERA」編集長。

基本メニュー:座談会	特別料金(税別・G)
①『AERA』Book in Book (1大学様『1P+1/6P程度)	<p style="font-size: 2em; color: red;">3,000,000円</p>
②『AERAdot.』記事転載 1カ月間掲載 各パート1万PV保証	
③全国の高校2000校へ抜き刷りを送付	
④企業の人事担当者最大14万人に企画をメール配信	
★選べる特典付き(詳細は次の頁へ)	

※座談会メニューは、特典が不要という理由で、特別料金のお値下げは原則できかねますので、ご了承くださいませ。
 ※座談会は、1パートあたり3校以上のご出稿で実施となります。

データサイエンス座談会企画
 お申込締切:2024年5月31日(金)

GX座談会企画
 お申込締切:2024年8月30日(金)

企画料金でご参画いただいた大学様は
以下4つの特典からお好きな特典を一つお選びいただけます。

①AERA大学特集号への純広告掲載 <定価130万円相当>

塾・予備校・高校・高校生保護者からも
注目を集める大学特集号で掲載いたします。

大学特集号は5月・7月・10月・3月のタイミン
グで実施予定。

② AERA dot.編集記事体裁タイアップ <定価180万円相当>

WEBタイアップ。
5000P保証/1カ月間AERA dot.TOP頁より誘引。

内容については訴求したいテーマをご相談。
もちろん座談会のテーマも可！

＼AERAUNIVERSITYページ含む／

③AERA dot. 記事中レクタングル掲載 <定価50万円相当>

- ・合計100万impを保証する形で掲出
- ・[AERA University](#)頁含む記事の中に掲出

④【大学数限定・特典】

AERAサポーター高校向け特別授業参加

AERAサポーター高校に加盟する高校に座談会のテーマで、
特別授業を開催予定です。

★AERA編集部 × 企業様一社 × 大学様一校
⇒高校一校への特別授業

※特別授業のテーマはご参画座談会のテーマとリンクした内容を想定

※特別授業登壇企業は座談会参加企業様のご協力を想定

※特別授業実施高校は、朝日新聞出版側で選定(※応相談)

※実施時期:ご参画後ご相談

※実施形式:開催形式も要ご相談

『同号タイアップのススメ』

「座談会」で貴学に興味を持った読者へ
さらに詳しく貴学のお取り組みや
魅力を伝えませんか？

特殊面など、閲読率が高く、
記憶に残る仕様で実施することにより、さらに深く伝わります。

「座談会」との「セットプラン」は、他の通常号より
「お得なセット金額」で承ります。

■表2見開きタイアップ(計2P)

誌面を手にとったときに接触率の高い表2見開きでのタイアップメニュー。視認性が高くインパクトのある形で大学の魅力を発信することができます。

記憶に残る「見開き仕様」
1号1大学様限定



「表2見開き」の魅力を伝えるには、読者の目に留まるような見出しと、読みやすいレイアウトが重要です。本誌では、読者の興味を引くような見出しと、読みやすいレイアウトを採用しています。

表紙をめくってすぐの表2ポジションにて見開きの取材記事を掲載。



「表紙をめくってすぐの表2ポジションにて見開きの取材記事を掲載。」というコピーが、読者の視線を引くように配置されています。

専門性を活かしたキャリアを支援する工学院大学
学生生活の全てが成長の機会
多角的かつ体系的な支援で
学生を実社会へとつなぐ



「表紙をめくってすぐの表2ポジションにて見開きの取材記事を掲載。」というコピーが、読者の視線を引くように配置されています。

96.5%

就職内定率

96.5%

就職内定率

96.5%

就職内定率

■表4+表3見開き(計3ページ)

表4を学長(学部長や教授など貴学指定の人物)のポートレートとし、「表紙」仕立ての構成に！
表3見開きで「学長インタビュー」を実施。貴学が取り組まれている事柄を語っていただきます。

#学長を表4で「AERAの表紙」風に！

#1号1大学様限定

〈流通経済大学様の例〉



表4は学長のポートレート。
裏から読むと、
まるで学長が「AERAの表紙」に！



表3見開きは「学長インタビュー」。
『AERA』編集長・木村恵子を
インタビュアーに起用し、
「対談」とさせていただくことも可能です



蜷川実花さんが撮り下ろす『AERA』の表紙と、
ダブル表紙の体裁に！

〈同志社大学様の例〉



■中面カラー2ページ

構成や切り口等は、「教育」に強い弊社制作スタッフが、コンセプトから一緒に考えさせていただきます。
(3ページ以上の展開も可能です！)

#「大学座談会特集号」で効果的に訴求

〈立教大学様の例〉



〈東北大学様の例〉



〈工学院大学様の例〉



＜テーマ例＞

就職に強い大学／研究成果／寮生活／羽ばたくOB・OG／在学生の力／SDGs／新学部設立／イベント採録／学長インタビュー／社会貢献／with コロナ or after コロナ時代の大学／これからの「グローバル」／教育理念／寄付金…etc.

WEB拡散プラン

『AERA』のタイアップで掲載した内容を、ニュースサイト『AERA dot.』へ転載します。
 教育コンテンツが豊富な『AERA dot.』は、大学のタイアップと親和性がとても高く反響が期待できます。
 1ヵ月1万PVを保証し、保護者、塾・予備校関係者、高校の先生、高校生へのリーチ拡大を狙います。

AERA dot.

#保護者・塾予備校関係者へリーチ拡大



〈人間総合科学大学様〉



〈立命館アジア太平洋大学様〉



〈関西外国語大学様〉



〈神奈川大学様〉

保証PV数	10,000PV
誘導枠掲載期間	1ヵ月
誘導枠	PC版は右カラムの専用枠にローテーション表示 スマホ版は常時表示
レポート	PV数・滞在時間・遷移率
保存期間	誘導枠掲載終了から3ヵ月間

「教育/学校」に関心のあるユーザー最多

AERA dot.

ターゲット：保護者／塾・予備校関係者／高校の先生／高校生

PV:約44,500,000 UU:約8,800,000
 ※2023年4月～6月平均、Google Analytics調べ

教育関連情報を多数配信していることから、教育に関心高いユーザーが閲覧。保護者や予備校関係者のほか、受験生本人も閲覧しています。

ユーザーの関心ランキング

- 1位:教育/初中等教育
- 2位:金融/投資
- 3位:不動産/住宅
- 4位:車
- 5位:国内旅行

※2022年10月～12月
 VALUES emark+
 Google Analytics調べ

お問い合わせ先:

朝日新聞出版 営業本部 メディアビジネス部
永尾 島内 堀 前田

電話:03-5540-7806

MAIL:nagao-j@asahi.com shimauchi-t@asahi.com
hori-a@asahi.com maeda-m6@asahi.com

